

## えがおがいちばん!!



さいじょう たいが  
西城 大河くん (10 か月)

「大河に会えてとっても幸せです。」(本山町)



こまつ ゆうご  
小松 優悟くん (1 か月)

「産まれてきてくれてありがとう。」(高須)

お子さん (小学校就学前まで) の写真を募集しています。詳しくは広報広聴課 (☎ 82-1133) まで。

こちら消防



119

消防本部 総務課  
(☎83-2037)

消防団員を募集しています



山陽小野田市消防団は、消防分団を各小学校区に配備しており、地域に根ざした消防団活動を実施しています。現在、消防団の活性化を目的に「消防団員の募集」を行っています。みなさんが住んでいる山陽小野田市が「明るく安全で住み良い街」となるには、若いあなたの“チカラ”が必要です。あなたのボランティア精神を消防団活動に役立ててみませんか？

### ■入団資格

- ・郷土愛に満ちあふれ、地域防災に熱意を持っている人
- ・18歳以上40歳以下で健康な人
- ・市内に居住している人

### ■問い合わせ・申込先

消防本部 総務課 (☎ 83-2037)

## えがおのまち 13

### 相手の立場になって

みんなの笑いを誘い、周囲の雰囲気をも明るくする、人と人とのコミュニケーションの潤滑剤のひとつに「冗談」があります。かたい話でも、冗談を交えることで和やかになります。

ところが、最近は情報化によりパソコンや携帯電話が普及し、メールでの会話が増えてくるにつれ、「冗談」が「冗談になっていない」ということを多く聞きます。ふだんの会話のように「冗談」を交えてメールをしても、それが相手には通じず、冗談が事件にまで発展することもあります。

なぜでしょうか。ふだん私たちは相手の発する言葉のほかに、口調や顔の表情などを総合的に判断しながら会話をしています。しかし、メールでは文字以外の口調や顔の表情といった情報は送信できません。メールを送るときにはそこまで考えず、面と向かって話をしているかのような表現でメールを送っているため、受け取る側は文字だけで相手の意思を理解しなければならず、結果として誤解が生じるわけです。

では、どうすればいいのでしょうか。

「相手の立場になる」ことが必要なのです。相手の立場になってメールの内容を考えれば、相手も理解してくれるでしょうし、「冗談」が「冗談」として伝わるのではないのでしょうか。



人権も同じです。何かをするときには、一度立ち止まって、相手の立場になって考え、行動してみてもどうでしょうか。そうすれば、お互いの理解が深まり、みんな笑顔でいられると思います。(社会教育課)